

VIII 総合型選抜Ⅲ（大学入学共通テストを課す総合型選抜）

学部別募集要項細目

【地域教育文化学部】

1 募集人員

学科・コース名	実技検査区分名	募集人員（計16人）
地域教育文化学部	美術分野	2人程度
	音楽分野	7人程度
	スポーツ分野	7人程度

2 趣旨

文化創生コースは、地域の人々の心身の健康や主体的な地域文化創生活動を支えることを通じて、多様な地域課題の解決や地域社会の持続可能な発展に貢献する意欲を持った学生を受け入れます。そのために、高等学校までの基礎的な学力や得意分野に関するすぐれた理解・技能を有し、地域文化のコーディネーター・ファシリテーターを目指す意欲を持った学生を受け入れます。

本コースには、次の3つのプログラムがあります。

- ①地域の健康を「こころ」と「からだ」の側面から科学的に分析し、支援できる人材を養成する「心身健康支援プログラム」
- ②地域住民が文化的に豊かな生活を構築するために、芸術的なスキルの実践を通じて貢献できる人材を養成する「芸術文化創生プログラム」
- ③大学院社会文化創造研究科社会文化創造専攻芸術・スポーツ科学コースに進学することを前提に、6年一貫教育を行い、「音楽芸術」「造形芸術」「スポーツ科学」分野において、スキルの更なる向上及び地域創生に貢献するための専門知識を養う「チャレンジプログラム」

上記のようなコースの特色に鑑み、美術、音楽、スポーツの各分野における実技能力や文化創生にかかる資質・適性・将来性と、確かな基礎学力を有する人材の発掘を目指し、総合型選抜Ⅲを実施します。

第1次選抜では、本コースで学びたい意欲と、そのために必要な基礎的な学力、思考力、表現力及び実技の能力を、調査書、志望理由書及び自己PR書（活動実績資料含む）から判断します。

第2次選抜では、入学志願者本人に直接面接（口頭試問を含みます。）することにより、本コースで学ぼうとする意欲及び目的意識等について評価します。また、実技検査（美術、音楽、スポーツから1つを選択します。）を実施することにより、文化創生にかかる適性や実技の優れた能力等を測り、面接と合わせて多角的な観点から入学志願者の資質・能力と将来性を評価します。美術、音楽、スポーツの各分野における実技能力や文化創生にかかる資質・適性・将来性と、確かな基礎学力とのバランスを重視した選考を行うことを目的に、大学入学共通テスト（3教科3科目）を課し、①面接、②実技検査、③大学入学共通テストを総合して合否を判定します。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

（1） 次のいずれかに該当する者

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和7年3月に卒業見込みの者
 - ②高等専門学校の第3学年を修了した者又は令和7年3月に修了見込みの者
- （2） 令和7年度大学入学共通テスト（本学が指定した教科・科目）を受験する者（（注））
- （3） 合格した場合、入学することを確約できる者
- （注） 令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。

4 出願受付期間等

(1) 出願受付期間

令和6年11月27日（水）から12月2日（月）まで（土・日曜日を除きます。）

※持参・郵送ともに12月2日（月）まで（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

（注）出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送にかかる日数を考慮して余裕をもって送付してください。

(2) 【第1次選抜合格者のみ】「大学入学共通テスト成績請求票はり付け台紙」については令和7年1月9日（木）まで（必着）

(3) 出願書類の提出先

地域教育文化学部入試担当（20ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、インターネット出願サイトから登録し、検定料を支払った後、入学願書を印刷できるようになります。入学願書を印刷の上、出願書類を一括し、出願書類提出期限までに本学に届くように郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

出願書類	出願書類作成上の注意
入学願書	<ul style="list-style-type: none">○ 入学願書は、検定料の支払い後に印刷可能となります。インターネット出願サイトから<u>A4タテ片面でカラー印刷</u>してください。○ 「入学志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和7年3月31日（月）まで確実に郵送物を受け取ることのできる住所を入力してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を入力してください。
大学入学共通テスト成績請求票はり付け台紙 <u>【第1次選抜合格者のみ】</u>	<ul style="list-style-type: none">○ 受験票ダウンロード可能メールに記載のURLから「大学入学共通テスト成績請求票はり付け台紙」を<u>A4タテ片面で印刷</u>し、「大学入学共通テスト成績請求票」をはり付け、<u>令和7年1月9日（木）まで</u>必着するように地域教育文化学部入試担当へ提出してください。 なお、<u>「大学入学共通テスト成績請求票」を期限までに提出しない場合は、受験者としての権利を失います。</u>特別な事情により、期限までに提出できない場合は、地域教育文化学部入試担当へ連絡してください。
調査書	<ul style="list-style-type: none">○ 出身校長が作成し、<u>厳封</u>してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none">○ 所定の用紙を本学ホームページから<u>A4タテ両面で印刷</u>し、「文化創生コースを志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」に分けて、各事項について<u>400字</u>以内で記入してください。
自己PR書 <u>【人文社会科学部・地域教育文化学部用】</u>	<ul style="list-style-type: none">○ 所定の用紙を本学ホームページから<u>A4タテ両面で印刷</u>し、PRしたい内容を<u>1000字</u>以内で記入してください。特に下記の①～③に該当する内容がある場合はそれについて記入してください。 ①学校内の特別活動や部活動等での顕著な成績。 ②学校外の活動（音楽・美術の場合はコンクール、演奏活動等を含む。）における表彰、受賞歴。 ③上記①及び②に記載の活動において、志願者本人が成果獲得に向けて取り組んだ具体的なプロセス。 なお、<u>評価の対象となる活動は高等学校在学時（中等教育学校においては後期課程在学時）のみとします</u>（小・中学校時等の活動は評価の対象となりません。）。

出願書類	出願書類作成上の注意
自己PR書 【人文社会科学部・地域教育文化学部用】	<p>○ 自己PR書に記入した①及び②について、<u>表彰等の実績がある場合</u>、これらを証明する以下の書類等の写しを添付してください。 なお、<u>書式はA4片面（拡大・縮小可）に統一してください。</u> ・表彰状（大会が地区予選・本選等に分かれている場合は、最終的な成績がわかるもののみ） ・コンクール、発表会等に参加したことがわかるプログラム、演目等（氏名等の記載がある該当ページのみ） ※表彰状がある場合、同大会もしくは同コンクール等のプログラムを提出する必要はありません。</p>
添付資料	以下の各分野から、いずれか一つを選択し、指定する資料を提出してください。
美術分野	<p>ポートフォリオ</p> <p>○ 下記のアと、イ・ウどちらかひとつを含め、PDFファイルにまとめたもの。（アは必須） ア. 出願前2年以内に入学志願者本人が制作した鉛筆による人物素描と静物素描の作品各1点。 イ. 美術分野における過去の作品や活動の様子等（分量任意）。 ウ. あなたが興味を持っている美術作品1点を取り上げ、その作品について適宜図版等を交えながら記述したレポート（2000～3000字程度）。</p> <p>○ PDFファイルの1ページ目とファイル名に「氏名」を入力してください。 PDFファイルは、任意のオンラインストレージサービスを利用し、ダウンロードリンクのURLを出願受付期間内に地域教育文化学部入試担当へメールで送付してください。 地域教育文化学部入試担当メールアドレス yu-nyuiku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp</p>
	<p>学校長等の証明書（様式任意）</p> <p>○ ポートフォリオが、入学志願者本人の作品であることを証明する学校長等の証明書（学校長による証明が困難である場合、造形教室の先生等、証明できる者の証明書であれば可）</p>
音楽分野	<p>○ 【音楽分野】で受験する場合は、【声楽】【ピアノ】【管弦打楽器】【作曲】のいずれか一つを選択してください。 【管弦打楽器】選択者は、66ページ「7 音楽分野受験にあたっての注意事項」を確認してください。</p> <p>○ 受験者全員が、下記の二次元コード又はURLから演奏曲等に関する情報登録をしてください。</p>  <p>URL : https://forms.office.com/r/V2HzP7770J</p>
	<p>音楽の能力を測るもの</p> <p>【声楽】【ピアノ】【管弦打楽器】</p> <p>○ 5分以上10分以内の演奏（反復記号の省略可、複数曲可）の動画データ</p> <p>○ 「コールユーブンゲン」の以下の5曲のうち任意の1曲の動画データ 第1巻、原書番号No.51c), No.61, No.67, No.74d), No.80c) 固定ド唱法又は移動ド唱法のいずれかを用いてください。 ※上記2本の動画データを提出してください。 動画データの提出方法については、本学部のホームページ「総合型選抜音楽分野 動画データの提出方法について」を確認してください。</p>

出願書類	出願書類作成上の注意	
音楽分野	音楽の能力を測るもの	<p>【作曲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出願前2年以内に作曲した作品1～3点の楽譜（手書きが望ましい）の写し ※可能であれば上記作品の演奏音源を添付してください。 ○ 「コールユーブンゲン」の以下の5曲のうち任意の1曲の動画データ 第1巻、原書番号No.51c), No.61, No.67, No.74d), No.80c) 固定ド唱法又は移動ド唱法のいずれかを用いてください。 ※動画データの提出方法については、本学部のホームページ「総合型選抜音楽分野 動画データの提出方法について」を確認してください。
	学校長等の証明書（様式任意）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【作曲】受験者は、作曲作品が入学志願者本人の作品であることを証明する学校長等の証明書（学校長による証明が困難である場合、個人レッスンの先生等、証明できる者の証明書であれば可）
スポーツ分野	スポーツ活動に関する調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所定の用紙を本学ホームページからダウンロードし、入学志願者本人が主な競技成績等を記入したものを提出してください。 ただし、主な競技成績等がない場合は、「大会における試合出場状況」欄へその旨を記入してください。なお、競技成績等がない場合でも、総合型選抜Ⅲ（スポーツ分野）への出願は可能です。
	競技成績等を証明するもの	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「スポーツ活動に関する調査書」に記入した競技成績（成績及び記録、試合出場状況）を客観的に証明できる資料（公式試合における本人の出場記録、公式記録、あるいは大会報告書、表彰状、新聞記載事項、スポーツ専門雑誌記載事項、競技団体の機関紙の写し等）を必ず添付してください。 なお、<u>書式はA4片面（拡大・縮小可）に統一してください。</u>ただし、自己PR書に添付の証明書類と重複する場合は、同一の書類を改めて添付する必要はありません。
出願書類提出用 角形2号封筒	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を各自で用意し、出願書類をすべて封入し、出願書類提出用宛名シートをはり付けて郵送（書留速達）又は持参により、提出してください。 	
出願書類提出用 宛名シート	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット出願サイトから<u>A4タテ片面でカラー印刷してください</u>（入学願書と同時に印刷できます。）。角形2号封筒(24cm×33.2cm)の表面にはがれないように全面のり付けではり付けてください。 	

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの（日本国籍を有しない者は住民票上のもの）としてください。ただし、インターネット出願サイトで戸籍上の氏名を入力した際に、正しく入力できない場合は、入力できる文字に変更してください。
- 4 インターネット出願サイトで入力後、出力したものを訂正する場合は、志願学部の担当部署（20ページ参照）に連絡の上、指示に従ってください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 択 方 法	提出された調査書を参考にし、志望理由書及び自己PR書の内容を評価します。配点は次のとおりです。
	調査書、志望理由書及び自己PR書 100 点
採点・評価基準	志望理由書では、本学で何を学びたいのかの計画が明確に示されているかを評価します。また、自己PR書では、記載された活動履歴やPR内容をもとに、本学で学ぶ意欲とそれに必要な実技の能力等について評価します。
合否判定基準	調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。

◎ 書類選抜のみになりますので、来学する必要はありません。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

なお、出願時に選択した分野ごとに「選抜方法」及び「採点・評価基準」が異なります。

選 抠 期 日	令和6年12月21日（土）																							
時 間	調整の上、決定																							
選 抠 方 法	大学入学共通テスト、実技検査（美術・音楽・スポーツから1つを選択します。）及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。配点は以下のとおりです。																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>面 接 (口頭試問を含みます。)</th> <th>実技検査</th> <th>大学入学共通テスト</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術分野</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>600点</td> <td>1000点</td> </tr> <tr> <td>音楽分野</td> <td>200点</td> <td>400点</td> <td>600点</td> <td>1200点</td> </tr> <tr> <td>スポーツ分野</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>600点</td> <td>1000点</td> </tr> </tbody> </table>					面 接 (口頭試問を含みます。)	実技検査	大学入学共通テスト	合 計	美術分野	200点	200点	600点	1000点	音楽分野	200点	400点	600点	1200点	スポーツ分野	200点	200点	600点	1000点
	面 接 (口頭試問を含みます。)	実技検査	大学入学共通テスト	合 計																				
美術分野	200点	200点	600点	1000点																				
音楽分野	200点	400点	600点	1200点																				
スポーツ分野	200点	200点	600点	1000点																				
	なお、調査書、志望理由書、自己PR書及び添付資料は、面接（口頭試問を含みます。）の際の参考資料となります。																							
	また、選抜区分ごとに、以下の内容で実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）を行います。																							
美術 分野	実技検査	<ul style="list-style-type: none"> ○ 30分以内で鉛筆による素描のテストを実施します。そのために必要な鉛筆等の画材や道具は各自で準備してください。（素描に用いる用紙・画板はこちらで用意します。） 																						
	面接 (口頭試問を含みます。)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出願書類及び添付資料（ポートフォリオを含みます。）とともに、造形芸術に対する関心や基礎的な知識に関すること及び自身の造形実践や経験の内容、入学後の取り組み等について質問します。 																						
音楽 分野	実技検査	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【声楽】【ピアノ】【管弦打楽器】受験者は、第1次選抜で提出した動画データの楽曲を演奏してください。演奏を途中で止める、又は演奏箇所を指定する場合があります。 ○ 【声楽】受験者で、ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏者を同伴してください。【管弦打楽器】受験者は、無伴奏で試験を行います。 ○ 【作曲】受験者は、機能和声に基づく四声体のバス課題（三和音及び属七の和音による）を実施します（所要時間90分）。 																						

音楽 分野	実技検査	○ 受験者全員に対し、「コールユーブンゲン」の試験を実施します（第1巻、原書番号No.48～No.87から1曲を当日指定します。）。固定ド唱法、移動ド唱法のいずれかを用いてください。
	面接 (口頭試問を含みます。)	○ 出願書類及び添付資料をもとに、音楽芸術に対する関心や、実技検査の演奏曲又は出願時に提出した作曲作品に関するごと及び自身の音楽実践や経験の内容、入学後の取り組み等について質問します。 また、音楽の基礎力を問うため、楽典（楽語、音程、音階、調、和音等）に関して質問します。
スポーツ 分野	実技検査	○ 運動能力を評価するためのテストを実施します。実技検査の詳細については、第1次選抜合格時に示します。
	面接 (口頭試問を含みます。)	○ 出願書類及び添付資料をもとに、スポーツ、運動、身体等の基礎的な知識に関する質問及び自身の運動実践や経験の内容、入学後の取り組み等について質問します。

採点・評価基準（実技・面接）

美術 分野	実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）では、美術に関わる基礎的能力（発想力、構成力、造形表現力）と適性、学習意欲及び高校生活における社会活動等の経験などを総合的に評価します。
音楽 分野	実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）では、音楽に関わる基礎的能力（演奏能力、楽典等の知識、ソルフェージュ能力）と適性、学習意欲及び高校生活における社会活動等の経験などを総合的に評価します。
スポーツ 分野	実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）では、スポーツに関わる基礎的能力（スポーツ、運動、身体等の知識や思考力、運動能力）と適性、学習意欲及び高校生活における社会活動等の経験などを総合的に評価します。
合否判定基準	1 大学入学共通テストの得点、実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）の得点の合計により合否を判定します。 2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。

◎ 地域教育文化学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。

第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

7 音楽分野受験にあたっての注意事項

管弦打楽器選択者への注意事項

管弦打楽器はフルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペッタ、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、打楽器のいずれかでの受験が可能です（ただし、サクソフォン、ユーフォニアム、チューバ受験者については、入学後の「合奏（オーケストラ）」、また関連の授業において、弦楽器等、別の管弦打楽器を選択してもらうことがあります。）。

なお、マリンバ、コントラバスで受験する場合、第2次選抜当日は本学で用意したものを使用していただきます。

8 大学入学共通テストについて

第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストの教科・科目のうち、3教科3科目を課します。

なお、大学入学共通テストの受験教科・科目を3教科3科目に制限するものではありません。3教科

3科目より多くの教科・科目を受験した場合は、受験教科・科目のうち高得点の3教科の成績を用います。

また、受験を要する教科・科目及び配点は次のとおりです。

選択分野名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		配 点	
	教 科	科 目 名		
国 地歴	国 地歴	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合／歴史総合／公共』	から 1	国 200(200) 地歴* 200(100)
公民 数	公民 数	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『数学 I』、『数学 A』、『数学 I』、 『数学 II』、『数学 B』、『数学 C』から 1	から 3	公民* 200(100) 数* 200(100)
理	理	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から 1		理* 200(100)
美術分野 外	外	『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、 『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から 1		外 200 (リーディング 100) (リスニング 100)
音楽分野	情報	『情報 I』		情報* 200(100)
スポーツ 分野		〔3教科3科目〕		
		旧教育課程履修者については、大学入学共通テストにおいて経過措置科目として出題される「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「情報」の教科に関して選択を認めることとします。 『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、 『旧地理A』、『旧地理B』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学I・旧数学A』、『旧数学I』、『旧数学II・旧数学B』、 『旧数学II』 『旧情報』		

（注）1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。

2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。

4 大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」及び「情報」について、配点は100点満点を200点満点に換算します。

5 配点欄の*は傾斜配点していることを示します。

また、（ ）内の数字は、大学入学共通テストの素点を示します。

9 合格者の発表

合格者の発表は、次のとおりです。

発表日時	発表方法	合格通知
第1次選抜合格者発表 令和6年12月13日（金）11時		合格者には、合格者の発表後、同日付で合格通知書を送付します。
第2次選抜合格者発表 令和7年2月12日（水）11時	本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。	合格者への合格通知書及び入学関係手続関係書類等の郵送は行いません。 合格者は、インターネット入学手続サイトから合格通知書及び入学手続関係書類等をダウンロードしてください。

(注) 1 電話等による合否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

10 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和7年2月14日（金）～2月19日（水）（必着）（土・日曜日を除きます。）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和7年2月19日（水）までに入学手続きを完了しないときは、合格者としての権利を消失しますので、十分注意してください。

(2) 入学料

入学手続の際に納付していただきます。

○入学料：282,000円

(3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、学生証用写真（データ）等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※留意事項（入学辞退について）

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和7年2月19日（水）までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

11 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円（予定額）

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。